

2022年5月31日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

岩田産業を稲葉電機に譲渡

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区、取締役会長 安東 泰志、以下「当社」)が運営するニューホライズン 3 号投資事業有限責任組合(以下、「NH3」)は、本日、岩田産業株式会社(本社 千葉県千葉市、代表取締役 中薗 春義、以下「岩田産業」)の全株式を保有する特別目的会社(ホライズン6株式会社)の全株式を、株式会社稲葉電機(本社 千葉県千葉市、代表取締役会長兼 CEO 吉澤 鎌二、以下「稲葉電機」)に譲渡しましたのでお知らせします。

当社は、NH3による岩田産業の株式取得以来、管理体制の強化、中期経営計画策定支援、 創業家の後継経営体制の構築を実行してまいりました。

稲葉電機と岩田産業は、事業分野における連携が可能であること、地理的に近く両社のヒト・モノ・情報の連携がとりやすいこと、そして両社が共通して「人を大切にする」という企業文化を持っていることから、高いシナジー効果を発揮できると考えております。両社の事業基盤の連携・補完により、インフラ設備工事分野におけるより付加価値の高いサービスの提供が可能となることから、同社は岩田産業の持続的な成長が期待できる最適な相手であると判断し、今回の売却を決定いたしました。

以上



〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 20 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を誇る。現在は、NHCとして 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステム、イデアルなど、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

〈岩田産業株式会社〉

創業明治 44 年 (法人設立昭和 22 年)、110 年以上の業歴を有する当地きっての老舗企業であります。鉄工所として創業し、その後は時代に合わせて業種を変更し、柔軟な経営を行ってきました。現在は水処理プラント工事を主業として業容を拡大し、長年に亘る工事実績の積み重ねと、高い施工品質を有しております。東京都下水道局様、東京都水道局様をはじめ、その他多くの自治体様より優良工事業者として表彰されるなど、顧客から非常に厚く信頼される会社です。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当 (IFC) 竹江、高杉 連絡先: 03-5532-8921